

広報



ぎじょうめ

発行 五城目町役場 ☎01885 ② 2100 ④
018-17
秋田県五城目町高崎字雀館下川原64の4
編集 文書広報課
印刷 湖東印刷所 ☎ 01885 ② 2430
毎月 1 日・15 日発行 一部 35 円



観光バス型の森山号

森山号 新車で登場

白いボデーゆとりの車内

大きくなった車体・馬力もアップ

福祉バス森山号が新車になり、四月一日から運行しています。新しい森山号は観光バス型で、白地に若草色とオレンジ色のストライプが走り、明るいボデーカラーになっています。また、車体側面の「森山号」の文字は伊藤助役の揮毫（きごう）によるものです。

座席数は前の森山号と同じ五十席ですが、車体がひとまわり大きく、ゆとりのある車内に仕上げられています。購入価格は一千八百八十万円（内補助金二百二十万円）、馬力は一九五から二九五にアップしました。森山号を六年間以上も運転してきた社会福祉協議会の伊藤道春さんは「前の森山号は馬力が小さかったので、急な坂道ではエンジンがとまりそうになりましたが、これからはそんな心配はいらなくなりました」と話していました。

五万人以上を乗せた若草色の森山号

若草色の車体で町内のみなさんに親しまれてきた前の森山号は、昭和四十九年の九月に運行を開始しています。以来七年七カ月で、走行距離十三万五千キロを超えました。

利用者は、母子会、子供会、ボランティアなどの福祉団体をはじめ、老人クラブや身体障害者協会の人たちなど五万二千五百人以上となっています。年間七千人ちかい人たちが森山号に乗ったことになりました。

森山号を利用する場合の注意

福祉バス森山号を利用する場合、次のことに注意してください。

- ① 陸運事務所の指示により、日曜日は公共的な行事以外、運行しません。（ただし、運行範囲が町内だけの場合は除きます）
- ② 宿泊を必要とする場合は、原則として利用を認めません。（ただし公共的な利用の場合は除きます）
- ③ 利用希望者は、日曜日以外の日を選び、早目に申し込み手続きをしてください。

▽申し込み先 社会福祉協議会

☎ ②② 22 17 06 08

有形文化財十点を指定

考古資料の土器と屏風

教育委員会では、このほど十点の有形文化財を

町の文化財に指定しました。

今回指定した文化財は、沢田遺跡出土の土器一

点、中山遺跡出土の土器八点、それに屏風六曲

一双となっています。町指定文化財はこれで五

十六点になりました。

▽鉢型土器

沢田遺跡から出土した土器で、円筒式の一つ。

全体になだらかな曲線を持ち、口縁部がまるみをおびた四角形のように造形されていて、外側にそりかえっています。胴部の上部には粘土紐をまわりにはりつけ、結びめ状の突起をつくっています。全体に縄文が施文されていて、やや厚手のつくりになっています。口縁部が一部欠損しています。

高さ 一〇・三 cm
口 径 九・三 〃
胴 径 八・七 〃
底 径 四・四 〃
所有者 渡辺隆太郎さん

▽朱彩壺 ①

中山遺跡から出土した壺形の土器で優れた遺物です。

全体にやわらかく豊かなふくらみをもった胴部には、全面たきしめたような細かで浅い縄文様が施されています。それをかくすように朱がぬりこんであり、今もあざやかに濃く残っていて、壺を持つ手が写るほどです。朱彩土器

は祭祀用と考えられています。ふくらんだ胴部は急に頸部ですぼまり、口縁部は小さく広がっています。バランスのとれた安定した形。ろくろを使ったかとも思われるくらいすっきりした仕上がりです。

高さ 一四・二 cm
口 径 五・〇 〃
胴 径 一二・〇 〃
底 径 五・〇 〃
所有者 館岡ヨシエさん

▽朱彩壺 ②

中山遺跡出土の土器で優品のひとつです。

朱彩壺①と違い、胴部のふくらみは狭く、やや太めの頸部につながっています。背の部分に太い粘土紐をまわした線がアクセントになり、頸部に一カ所粘土を貼りつけた突起があります。口縁部が広がり、外に一本線がめぐらされています。

全体の焼き上がり、やや赤味をおびた肌ですが、炎が当たったところは黒くなっています。器体全体に朱彩の跡が残っています。

中山遺跡出土の土器で優品のひとつです。祭祀用土器で、器全体に刷毛目状の縄文文様とあざやかな朱彩が残っています。やや下ぶくれの豊かな胴部の量感と、肩の部分から頸部に直線的にしばまるアクセントが強く、独特な形をみせています。肩のはじまりに線がめぐっているのも造形的工夫のひとつと考えられます。そして頸部は心もち口縁部に広がりながら、短かく無造作で、口縁部もそのままに向いたただけです。このような造形は、この壺の力強さを示しているように思われます。

祭祀用の土器ですが、この種の器形は珍らしいようです。

高さ 一四・五 cm
口 径 六・三 〃
胴 径 九・〇 〃
底 径 六・三 〃
所有者 館岡ヨシエさん

▽朱彩壺 ③

中山遺跡出土の土器で優品のひとつです。祭祀用土器で、器全体に刷毛目状の縄文文様とあざやかな朱彩が残っています。

やや下ぶくれの豊かな胴部の量感と、肩の部分から頸部に直線的にしばまるアクセントが強く、独特な形をみせています。肩のはじまりに線がめぐっているのも造形的工夫のひとつと考えられます。そして頸部は心もち口縁部に広がりながら、短かく無造作で、口縁部もそのままに向いたただけです。このような造形は、この壺の力強さを示しているように思われます。

中山遺跡出土の土器で優品のひとつです。祭祀用土器で、器全体に刷毛目状の縄文文様とあざやかな朱彩が残っています。

中山遺跡出土の土器で優品のひとつです。祭祀用土器で、器全体に刷毛目状の縄文文様とあざやかな朱彩が残っています。



注 口 土 器

高さ 一二・五 cm
口 径 六・〇 〃
所有者 館岡ヨシエさん

▽壺型土器 ①

中山遺跡出土の磨消縄文土器で優品のひとつです。

器全体が黒いつやのある肌をしており、雲母粒がきらめいて見えます。全面に文様が残っています。が、磨消縄文のためほとんどはつきりしません。

高さより胴径が大きく、ふくらみが豊かで、肩の部分に一本の線がめぐり、口縁部は大きく、そのりも大きく広がっています。口の部分が欠けています。

高さ 一〇・七 cm
口 径 七・五 〃
胴 径 一三・五 〃
底 径 七・五 〃
所有者 館岡ヨシエさん

▽壺型土器 ②

中山遺跡出土の磨消縄文土器で優品のひとつです。

縄文晩期の土器としては焼成火度が高く、白い肌はつやがあって

固くできています。全体が球のように無理のない形をしていて、安定感があります。肩は二重にくびれ、二本の線をめぐらしているのが唯一の装飾です。

高さ 一四・五 cm
口 径 七・七 〃
胴 径 一三・五 〃
底 径 七・五 〃
所有者 館岡ヨシエさん

▽壺型土器 ③

中山遺跡出土のすぐれた遺物のひとつです。

背の低い肩のはった器形は、重厚で安定しています。また、壺型土器②と同様薄手にできていて、ろくろを使ったかと思わせるほど技術がすぐれています。胴部全体に刷毛目状の文様がみとめられ、黄土色の肌のラフな感じを際立たせています。口縁部が無造作に開いているのも、実用的な感じを与えます。

高さ 一〇・五 cm
口 径 八・二 〃
胴 径 一三・〇 〃
所有者 館岡ヨシエさん

▽注口土器

中山遺跡から出土した代表的遺物のひとつです。口の先がわずかに欠けているだけで、ほとんど完全な姿をしているだけに貴重な土器です。

注ぎ口のついた器形は、東北地方の縄文時代晩期文化を代表する亀ヶ岡式土器を特徴づけるものです。その独特な文様とともに注ぎ口の位置や形と技法など、すぐれた文化の水準を示しています。

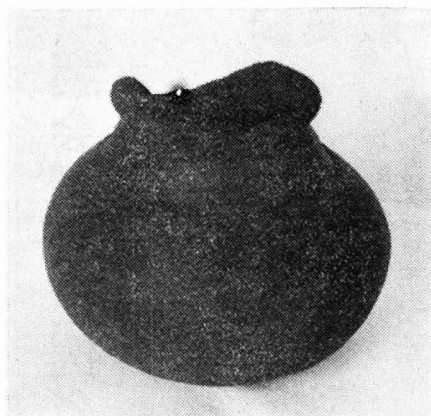
この土器は、真横から見るとそろばん珠を横から見たのと同じような形をしていて重厚な感じを与えます。この種の土器の大部分がそうであるように、文様は上半分にほどこされていて、下半分は磨消縄文になっています。底は全体にゆるやかにまるく、平面に置く

と安定しません。

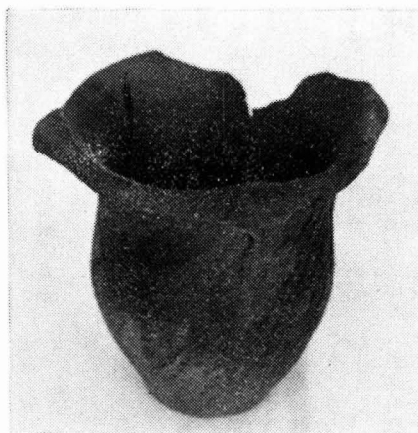
高さ 七・八 cm
口 径 七・五 〃
胴 径 一四・八 〃
所有者 館岡ヨシエさん



福田笑迎 大江山屏風



壺型土器 ①



鉢型土器 (沢田遺跡)



壺型土器 ②



朱彩壺 ①



壺型土器 ③



朱彩壺 ②



鉢型土器 (中山遺跡)



朱彩壺 ③

▽鉢型土器

中山遺跡出土のすぐれた遺物のひとつです。
小ぶりの鉢型土器ですが、器形全体がチューリップ状であることや高めの高台がついていることなど、特異なものといえます。
胴部中央あたりに二本の線をまき、その上の文様と下の文様を変えてあります。口縁部はそりながらじぐざぐな形をしています。
外側は焼けて黒くなっています。内側にはアスファルトが塗ら

れています。

高さ 一二・〇 cm
口 径 一二・三 〃
胴 径 一一・五 〃
底 径 六・〇 〃

所有者 館岡ヨシエさん

▽福田笑迎 大江山屏風

(六曲一双)

「大江山屏風」は福田笑迎の生家に伝えられ、現在も使用されて

いるものです。

丹波国大江山に住んだという酒呑童子の伝説を、源頼光一行による酒呑童子退治の様子にして、順をおって六扇の絵にしています。中心人物を浮き立たせるために、思いきった省略法を用い、必要部分は細密に描写するとともに、色彩も部分的に濃密にしています。こうした描法が意外な効果をうんでいます。

各扇 八五・五 cm × 三四・五 cm

所有者 福田慎三さん

沢田遺跡

八郎潟町真坂字八幡台にあった縄文時代の遺跡です。
この地方に見られる縄文時代中期のあらゆる土器が、集中的に出土したことで有名です。しかし、現在は土砂採集のために完全に消滅してしまいました。

中山遺跡

五城目町は、縄文時代の遺跡がたくさんありますが、その中

でも代表的なものが中山遺跡です。場所は高崎の西に当たり、字中山といわれる丘陵の台地です。
遺物は石器が少なくほとんどが土器で、縄文時代晩期のもんです。朱をほどこした土器や、アスファルトを塗りこんだ土器も出土しています。

福田笑迎

笑迎は、字上町の福田甚助の

長男として明治元年(一八六八)に生まれました。
幼少から絵を描き、十一、二歳で文人画をものにしたといえます。慶応義塾に学び、やがて新聞記者として活躍しましたが、政治家として立つ望みをはたさぬままに、明治四十二年(一九〇九)に世を去りました。
笑迎は歴史や説話に取材した絵を好んで描いています。人物の描法に独特のものをもっています。

町議会三月定例会から

一般質問

質：町財政について

一五七年度

財政対策

二五七年度

財政収支の見込み

三〇五七年度

交付税の見込み

五五七年度

四町単独事業費について
五五七年度一般会計歳入歳出見込み額

手数料、水道料アップ

国保税減税

町長：五七年度の町財政についてであるが、手数料あるいは水道料金等他町村と比較して、高くない範囲内にとどめながら改正をさせていたに過ぎない。

半面国保税に関して一千二百万円弱ではあるが、減税措置をとらせてもらい少しでも町内のみなさんの負担を軽減したいということに力をつくしている。

五六年度決算赤字になるかも

五六年度の決算見込みについて、以前にも触れているが、四千一五千万円の赤字が出るかも知れないと思っている。

これは、二億三千万円（五高跡地の一部処分）の財産収入をみていたが、県庁内の意見の統一、事

務的な手順などで意外に時間がかり、まだ交渉中である。

あるいは年度内にまとまるかも知れないが難しいので、施政説明でも申しあげたとおり、減額にしているところである。

しかし、なるべく赤字を出さないように、今一生懸命経費の節減に努めている。ただ、五七年度は先ほど述べたように、今回執行しない金額を使えることになるので収支のバランスをとることができた次第である。

臨調答申の影響あり

臨調に関しては、国の予算が増えないのに、国の経常経費は増えるので一般の事業費は従って減ることになり、この影響が第一に考えられる。

中味の点に関しては、赤倉山荘や大川の環境改善センター、そして今建てている休養センター等のような建物が、だんだん建てづらくなってきている。

林業構造改善であれば、林道であるとか直接関係するものを主体に事業を選択すべきものではないか、とする考え方に変わってきている。今後このような事業をやる場合は大変難儀するであろうと思っている。

地方交付税九・一割の伸び

交付税については、今までも足りない場合は国の別途会計で町村側が措置していただいているが、

今回の場合は、五六年度対比で九・一割の伸びを見込み計上しているところである。

これは町単独で伸び率をみたのではなく、県の地方課と協議の上で計上した数字であり、今の段階で減ることはなからうと思っている。

ただ、交付税率そのものも臨調では減らす必要があるという考え方が大変強いので、今後のことについてはわからないが、少なくとも五七年度について減ることはないだろうと思っている。

質：富田火災における消防機能不備について

①放水不能の原因について

②現場における指揮監督のあり方

③専任の消防長を配置する考えはないか

深くお詫び申しあげたい

町長：富田火災については、大変申し訳ないと思っている。お詫び申しあげることによって、その災害が無くなるものではないが、本当に心からお詫び申しあげることである。

②については、消防署長の答えるところであるが、それを監督指導しているのが私なので、よく肝に銘じて今後このようなことの絶対ないように注意するので、よろしくお願い申しあげたい。

専任消防長考慮したい

三つめの消防長の問題については、法律的にもそのようになっているので、今後質問者の趣旨に添うように努力したいと思う。

必死に操作するも放水不能

佐藤消防署長：零時五七分、富田火災の報により二台同時出動した。出動途上広い範囲に火災が望見されたので、初期消火は困難と判断し一挙に鎮火を図るため大量の水を求めて、火災現場に最も近い富田橋へ直行し、直ちに放水体制に入るが、どうしたところか吸水が出来なかった。必死の思いで何回か

が吸水操作を繰り返したが吸水できず、一時的には二台が使用不能に陥ってしまった。一号車はその後、寺沢橋に場所を移して放水を開始し延焼寸前の火元西側の石井京一宅の延焼防止にあたった。

午前一時十五分要員（非番員）を整え現場に到着した三号車は、消火栓を利用して延焼中の伊藤嘉彦宅の消火にあたった。

午前一時三十分応援要請により現場に到着した八郎湯分署隊は富津内駐在所前防火水槽を利用、延焼中の伊藤嘉彦宅の消火にあたった。

同じ現象を起こす

午前一時四十分、応援要請により現場に到着した湖東地区消防隊は、富田橋から放水を開始しようとしたが先の二台と同じ現象を呈し使用不能に陥ってしまった。

午前一時四十五分鎮火

消防本部の指示により前後して到着した消防団部隊九名は、富田橋周辺に位置し、消防署部隊と呼応しながら消火活動を行った結果午前一時四十五分火勢を鎮圧することができた。

放水不能になった原因

水位が低く、当日は異常低温状況

態で流水の中に無数の氷片があり吸水されるときに多量の氷片が吸水管の中に吸い込まれて、水を吸い込む余地がなくなったため起きた現象であった。

私も二十九年間消防にタッチしてきたが、このような現象は初めてで、吸水管を解体してみても以上のような現象が理解出来た次第で不徳のいたすところ、誠に申し訳なく、心から深くお詫び申しあげたい。

質：企業誘致について

県内では五五年度に八社を誘致従業員二七七人、五六年度十一社従業員二千三百二人と伺っている。

各町村では積極的に誘致運動を展開しているが、町当局では、人口流出の防止、過疎化対策のためにも勇断をもって企業誘致する考えはないのか、その方策について伺いたい。

早い実現に努める

町長：企業誘致を図って地場産業に対する刺激を与えると同時に、不足している雇用問題の補給をしたいということ、大手に二町歩（二ヘクタール）以上の用地を造成整備して、企業誘致に努めていることはご承知のとおりである。

誘致の遅れている原因は多々あるが、雇用者が案外おらなかったり、水の問題や新産業都市の区域に入っておらないなどが大きな要因ではないかと受けとめておる。しかし、なるべく早く実現したいということで関係機関に要請してきているところで、今日も県の担当者が案内して現地視察にくるという連絡を受けている。

具体的になるまで

各種予算利用

予算措置については、いろいろな経費を使いながら誘致に努めている。例えば、産業部の旅費で県に陳情するとか、また特別旅費をもって県の東京事務所を訪れ案内していただくなど、各種予算を利用しながら努めているところである。いずれ具体的にいった場合、水利問題を解決するための予算、あるいは宅地造成の費用とか、また金融上の利子補給のことなど、予算面も具体的にたててくるところでござる承りいただきたい。（この答弁は三議員に対するものをまとめたものです）

質：羽黒前地区土地区画整理事業は四年にもなるがその進捗状況と今後の見とおしはどうなっているのか。

一年くらいおくれるのでは

町長：この地区の区画整理を呼びかけてから四年くらいになろうかと思う。役場庁舎等の関係で、なかなか事務能率が上らない面もあるが、民主主義の世の原則として全員に近い関係者のご同意を得なければならぬ。

あるいは、計画を実施するため警察署、保健所、それに県の都市計画課等との調整に時間がかかるなどで延び延びになっているが、現在の時点では関係者の同意をいただければ、来年度からでも事業に着手できる態勢になっている。見とおしとしては、一年くらい遅れるのではないかと考えている。いずれ、ご質問の趣旨に添うよう努力していきたい。

昭和57年度一般会計予算(性質別内訳及び前年度対比)

(歳入)

区 分	昭和57年度 予算額(1) 千円	増減率 (%)	昭和56年度 予算額(2) 千円	増減率 (%)	比 較 (1)-(2) 千円	伸率 (%)
1. 町 税	583,145	13.8	503,631	11.9	79,514	15.8
2. 地方譲与税	39,000	0.9	39,000	0.9	0	0
3. 自動車取得交付金	22,000	0.5	25,000	0.6	▲3,000	▲12.0
4. 地方交付税	1,205,000	28.4	1,104,840	26.0	100,160	9.1
5. 交際費交付金	500	-	833	-	▲333	▲40.0
6. 分担金及び負担金	27,508	0.7	25,780	0.6	1,728	6.7
7. 使用料及び手数料	64,825	1.5	49,219	1.1	15,606	31.7
8. 国庫支出金	371,605	8.8	380,691	9.0	▲9,086	▲2.4
9. 県支出金	589,742	13.9	717,129	16.9	▲127,387	▲17.8
10. 財産収入	672,018	15.9	608,135	14.3	63,883	10.5
11. 寄附金	500	-	4,330	0.1	▲3,830	▲88.5
12. 繰入金	1	-	1	-	0	0
13. 繰越金	1	-	1	-	0	0
14. 諸収入	76,653	1.8	79,010	1.9	▲2,357	▲3.0
15. 町 債	587,002	13.8	707,400	16.7	▲120,398	▲17.0
計	4,239,500	100.0	4,245,000	100.0	▲5,500	▲0.1

(歳出)

区 分	昭和57年度 予算額(1) 千円	増減率 (%)	昭和56年度 予算額(2) 千円	増減率 (%)	比 較 (1)-(2) 千円	伸率 (%)
1. 人件費	742,929	17.5	696,132	16.4	46,797	6.7
2. 物件費	412,259	9.7	355,796	8.4	56,463	15.9
3. 維持補修費	71,624	1.7	71,666	1.7	▲42	-
4. 扶助費	179,423	4.3	156,426	3.7	22,997	14.7
5. 補助費等	208,596	4.9	198,697	4.7	9,899	5.0
6. 建設費	2,064,604	48.7	2,310,569	54.4	▲245,965	▲10.6
7. 公債費	517,244	12.2	417,515	9.8	99,729	23.9
8. 投資支出及び貸付金	30,884	0.7	29,514	0.7	1,370	4.6
9. 繰出金	2,571	0.1	2,969	0.1	▲398	▲13.4
10. 予備費	9,366	0.2	5,716	0.1	3,650	63.9
計	4,239,500	100.0	4,245,000	100.0	▲5,500	▲0.1

特別会計

区 分	昭和57年度 (E)	昭和56年度 (F)	比 較 (E)-(F)	伸率 (%)
国民健康保険特別会計	725,792	721,582	4,210	0.6
簡易水道事業	5,925	4,321	1,604	37.1
水道事業会計	101,817	68,613	33,204	48.4

質：町購入物品の発注姿勢について

(1)町内業者への積極的アプローチはいかに

(2)特に新庁舎完成に伴う備品購入の基本的考え方

良いものを安く入れたい

町長：基本的には、良いものを安く入れるという考え方である。そして出来るならば、町内の業者から入れたいということである。その基本線に添って出来る限り新庁舎にともなう備品等については、町内の業者から入れる方向で見積りを取っておるはずである

良いものを安く入れる考えではあるが、多少高くとも五城目の特性を出すとか、あるいは役場新庁舎に似つかわしいものがある場合積極的にお知らせいただきたい。

そのような意味で昨年から商工観光課を設けているところである。いづれにしても受け入れるという気持はたてておるので、役場職員や私たちを啓発していただきたいと思う。

なお、商工業者に関しては商工会を通じて百三十万円の助成をしているが、町内でそのような団体は外にない。わずかなお金ではあるが、有効にご活用いただき役場と商工業者とのパイプが太くなるようお願い申しあげたい。

五城目町議会人事

議長	副議長	総務常任委員会	文教社会常任委員会
荒川 豊治	伊藤 勇藏	委員長 伊藤 与四郎 副委員長 佐々木 吉三郎 委員 荒川 豊治 伊藤 勇藏 佐々木 輝雄 齊藤 三四郎	委員長 小玉 哲郎 副委員長 伊藤 浩司 委員 齊藤 金男

産業常任委員会

委員長	副委員長	委員
松橋 喜広	伊藤 邦雄	加藤 甚一 小田 金之助 菊地 耕二 千田 峯夫 佐々木 千代吉

議会運営委員会

委員長	副委員長	委員
齊藤 要明	荒川 兼吉	伊藤 邦雄 千田 峯夫 佐々木 輝雄 伊藤 万治郎 沢田 亀雄 加藤 甚一

五城目町外三カ町村伝染病隔離病舎組合議会議員

監査委員 加藤 甚一

(外一名は湖東総合病院と交渉の結果、決定)

たばこ消費税は暮らしの中に生かされています。



●たばこは地元で買いましょう。

春季農作業協定賃金と料金

農業委員会では57年度春季農作業協定賃金と機械作業料金を次のように定めましたので、ご協力をお願いします。

作業内容		金額	備考
水田耕起	整理田	4,200円	10a当り
	未整理田	4,500	
水田代かき	整理田	4,000	10a当り
	未整理田	4,500	
育苗	稚苗	570	1箱当り
	中苗	550	
手植	男	4,600	1日当り
	女	4,400	
機械植	稚苗整理田	16,800	10a当り
	稚苗未整理田	17,000	
	中苗整理田	20,600	稚苗22箱標準 稚苗30箱標準
	中苗未整理田	20,800	
	整理田	4,300	10a当り
	未整理田	4,500	
除草	男	4,600	1日当り
	女	4,400	
水田転作畑碎土	1回	2,200	10a当り 水田耕起後の碎土
畑耕起	1回	4,000	10a当り
畑及雑作業	男	4,600	1日当り
	女	4,300	
薬剤撒布	1回	550	10a当り 撒布機持ち
トラクター 運転作業員		6,500	1日当り 機械委託者持ち

- ・1日8時間労働とする
- ・賄なし
- ・使用農具には運転作業員1名とする

お年寄りの部屋を
整備資金で

申し込みは5月8日まで

お年寄りの部屋を改築したり、増築する場合、「老人居室整備資金」を利用してください。この貸付金は、年金積立金還元融資金を活用し、資金不足の人に低利で融資するものです。貸し付けの内容は次のとおりです。

▽貸付の対象

六十歳以上の人（お年寄り）と同居して、お年寄りの部屋を増改築する資金に困っている人

▽貸付限度額

八十万円（一戸当り）

▽貸付けの条件

利率 年 三割

（すえ置き期間中は無利子）
すえ置き期間 一年以上
償還期間 すえ置き期間を過ぎてから九年以内

償還方法 元利均等年賦

▽貸付の申請に必要なもの

①老人居室整備資金貸付申請書

②所得証明・資産証明

（申請者、保証人）

③工事見積書

④老人居室整備計画平面図

▽保証人 二人（町内在住）

▽申し込み先 役場住民課

▽申し込み期限 五月八日

納税は簡単で
便利な口座振替で

▽町税の口座振替制度について

町では、納税者の利便と、納期内納付の向上を推し進めるため、昭和五十七年度税から口座振替制度を実施することになりました。

①町（県）民税

②固定資産税（都市計画税含む）

③計画的な納税ができます。

④安全確実で納税組合長さんに手数をかけなくて済みます

▼対象となる税目は

▼口座振替にしますと

①納税にわざわざ出向く必要がなくなります

②納期日を忘れることがあっても安心です。

③計画的な納税ができます。

④安全確実で納税組合長さんに手数をかけなくて済みます

▼対象となる税目は

▼口座振替にしますと

①納税にわざわざ出向く必要がなくなります

②納期日を忘れることがあっても安心です。

③計画的な納税ができます。

④安全確実で納税組合長さんに手数をかけなくて済みます

▼対象となる税目は

▼口座振替にしますと

①納税にわざわざ出向く必要がなくなります

②納期日を忘れることがあっても安心です。

③計画的な納税ができます。

④安全確実で納税組合長さんに手数をかけなくて済みます

▼対象となる税目は

▼口座振替にしますと

③軽自動車税

④国民健康保険税

▼申し込みは簡単です

あなたの預金通帳に使用している印かんをご持参の上、役場税務課へ振替利用をお申し出てください。

なお、くわしいことは役場税務課納税係（☎②2100）へ

屋外広告物
知事の許可が必要

秋田県屋外広告物条例の一部が四月一日から改正され、当町も許可地域に指定されました。

このため、屋外広告物を表示したり、広告物を掲出する物件を設置する場合は、一定の許可基準に従い、知事の許可が必要です。

詳しい内容については、秋田県秋田土木事務所用地課管理係（☎0188（60）2410）へおたずねください。

浦横町
簡易郵便局の移転

浦横町簡易郵便局が、四月一日から次のところへ移転しました。新局舎は旧局舎から南東へ約百メートル離れたところでは、

▽新局舎の位置

浦横町字嶺ノ下六〇

▽事務取扱者

▽同行者

小玉 芳子

小玉 礼治

告示第14号

都市計画法第21条第2項において準用する同法第20条第2項の規定により秋田県知事より五城目都市計画道路変更及び追加の図書の写しの送付があったので都市計画法施行規則第12条の規定に基づき、次のとおり公告する。

昭和57年4月10日

五城目町長 加賀谷 力 司

①縦覧に供すべき図書

- ・五城目都市計画道路342 中央線
- ・五城目都市計画道路347 森山線
- ・五城目都市計画道路348 林子巻線

②縦覧場所

- ・五城目町役場建設部都市計画課

告示第13号

都市計画法第21条第2項において準用する同法第19条第1項の規定により五城目都市計画道路を変更したので同法第21条第2項において準用する同法第20条第1項の規定により次のとおり告示し、同法第2項の規定により公衆の縦覧に供する。

昭和57年4月10日

五城目町長 加賀谷 力 司

①都市計画の種類

変更する路線名 356 七倉線

②都市計画を定める区域

- ・起点 五城目町字神明前地内
- ・終点 五城目町字鶴ノ木地内
- ・主な経過地 五城目町字七倉、字神明前、字下町、字鶴ノ木

③縦覧場所

- ・五城目町役場建設部都市計画課

健康づくり推進員の 研修会に出席して

下山内 大石 俊

二月二十六日、町の主催で健康づくり推進員の研修会が開催されましたので、下山内地区の健康づくり推進員として出席させていただきました。健康は自分ですべて守るという意識はみんな持っているものの、健康づくりと口では言ってもなかなかうまく実行するという具合にはいかないものです。研修会に出席して講師の先生方のお話を

聞いたり、町の検診の状況などを聞いたりして、いろいろと勉強になりました。

数年前、私も婦人科集団検診を受診しましたが、もう一度精密検診を受けるように町から連絡がありました。早速、病院で再検査を受けた結果、入院し手術を受けた。早期に発見され、早期の治療によって今は元気で日常生活に支障もなく、健康な毎日を送っております。

今さらながら、あの時の検診のありがたさを身にしみて感じております。

町で毎年実施されている各種検診事業（循環器、胃部、婦人科、

結核検診）など地区住民が一人の未受診者をなくすることが、私たち健康づくり推進員の任務であることを痛感した次第です。

研修会の内容は、五城目保健所の南都先生による「貧血の予防法」についての学習と調理実習、日本レクリエーション協会の近江谷勇先生の楽しい健康づくりの講演でした。地区に帰り婦人会の集会のときに、料理実習と講演の話などを混じえながら伝達いたしましたところ、大変好評でした。

三月の富津内西婦人会の総会では、全員で料理実習をしながら試食会をしようと計画しています。

健康づくりには、運動として体をきたえることも大切ですが心の健康が第一のこと。健康管理は婦人のつとめというのを聞き、主婦として、母として親としてのすべき目標に向かって努力していきたいと思いました。

健康づくりには、運動として体をきたえることも大切ですが心の健康が第一のこと。健康管理は婦人のつとめというのを聞き、主婦として、母として親としてのすべき目標に向かって努力していきたいと思いました。



五城目町 草創と変遷

石井 金之助 (6)

漆塗師の開業

大正六年になると、塗師の初岡正己が開業し、その後、富樫栄助や佐藤倉吉など専門の塗師が開業したので、以前のように女たちが漆塗の品も少なくなり、漆の苦勞も緩和された。

修練の早業とコストダウン

金具付は漆塗二つ重ね四つ引出の場合、最初に引出の錠前の穴を彫り錠を付け、引手を取り付け、側に棒通し四本をつける。四分錠を口の中に含み舌で錠の頭を一本ずつ唇に出し、左手で錠の頭をつかんで金具の穴にあて

る。右手は止まらずに金紐で打ち

続けるので、作業に切れ目がなく、二つ重ねたんです。一日に十組の金具を付け、引出の抜き差し調整をして完成した。

本町のたんですが県内各地や他地方に移出されたのは、町当局や県の奨励もさることながら、生活が質素であり、職人が請負工賃の故に驚くべき修練の功で他地方の職人の追隨を許さなかった手加工の早さと、弟子たちも重ねたんです。一日に一本作らなければ一人前にならないという不文律があったためよく働いたことによる。また、師匠も自ら先頭に立ち、先哲の「人を導く徳行は、目より入って耳より入らず」と、身をもって範を示してよく働き、しかも、極力製品のコストダウンを図ったのが原因と思う。

大正九年三月五城目指物組合改正値段表（主製品のみ抜粋）

並三尺仕上り	九円二〇銭
並ギボ仕上り	（一〇一〇）
同六分前同	（二二二〇）
中形二重同	（二二四〇）
大形同	（二二五〇）
大形桐前五抽斗同	（二二六五）
長持四尺五寸通し同	（二二〇〇）
同五尺同	（二二七〇）
帳たんす同	（二二八〇）
髪結箱同	（二二八〇）
針刺箱同	（二二八〇）

かねつけ箱仕上り 五五〇
秋田市行重ね白木 一五〇
能代行 同 一〇〇
秋田市行ドヤス三尺同 一〇〇
能代行ギボ六分前同 八五〇
・建具之部
葛掛障子一枚仕上り二円五〇銭
戸鎌手障子一枚同二八〇
本鎌手障子一枚同三二〇
各ガラス入一枚同八〇銭上り
職工賃金一日金一円七〇銭也
大正十年米価一升四十五銭
清酒一升一円

五城目町へようこそ

- ▽三月十九日
下井川農協婦人部（十九人）
慰安旅行：赤倉山荘
- ▽三月二十一日
飯田川町妹川婦人会（十二人）
慰安旅行：赤倉山荘
秋田市外旭川商店会（十二人）
慰安旅行：宿泊：赤倉山荘
- ▽三月二十二日
琴丘町小山内グループ（九人）
慰安旅行：赤倉山荘
- ▽三月二十三日
八郎湯町八郎湯小学校給食調理員（七人）
- ▽三月二十五日
天王町塩口婦人会（二十三人）
慰安旅行：宿泊：赤倉山荘
- ▽三月二十六日
上小阿仁村老人クラブ花いっぱい運動グループ（二十一人）
慰安旅行：赤倉山荘
- ▽四月十日
能代市あるこう会（三十人）
旅行：赤倉山荘
- ▽四月八日～十日
スズキ部品製造（株）（十六人）
社員宿泊研修：町民センター
- ▽三月二十三日
八郎湯町八郎湯小学校給食調理員（七人）



赤倉山荘でくつろぐ能代市あるこう会のみなさん

私の旅 ②

憧れのパリ

思い出のシャンソン

秋田市 小玉 チエ

手真似で買物

ついに訪れたパリ、足も地に着かないくらい心が華やかで、頬に触れる風にも香水の漂うような気分になる。マロニエの並木道、モダンなショーウィンドー、さすがにファッションの発祥地だと思った。ヨーロッパでも最大の規模を誇る豪華なホテルに入り、もう最高の幸せ、夜のフランス料理はさすが本場もので、とてもおいしかった。ホテルから歩いてすぐ、有名な凱

ルネッサンス文化の夢の跡

静かに流れるセーヌ河の辺りにあるノートルダム寺院は、色鮮かなステンドグラスが見事だった。ルーブル美術館は世界の芸術のメ

旋門があり、そこを抜けると素敵な街シャンゼリゼ通りへ出た。カフェテラスで一杯のカフェオレを飲み、小粋なシャンソンが聞えてくるようなしなやかな風景。パリ行きを決めた時、少しはフランス語をと思い、息子に話したら「ズーゾーのフランス語なんか通じないよ」と言われた。そんな私がこの街でスパーへ入り、頭に手をやって髪をいじり、手真似の体当りでアメリカを買求め、帰ってからその話で大笑いされた。

ガタピシの酒場で

フランスの心かい間みる

ッカで、簡単に見ても一週間はかかるという。見所が多くて、どこを見ても絵になる街パリ。モンマルトルの丘は、画家や画商の溜り場、日本人の画家も希望を持って頑張っていた。宝塚公演で華やかな舞台となったベルサイユ宮殿は豪華華麗で、ルイ十四世の権勢がまざまざと感じられた。ロワール河の古城廻りも素晴らしい、ルネッサンス文化の夢の跡のような古城が、無数に点在していて、お伽の国めぐりのようだった。

憧れのパリに旅をして、今も心に残っているのはシャンソン酒場での一夜である。モンマルトルの近く、坂道に面した古ぼけた酒場に着いた時、私は驚いた。「シャンソンを聴く夕べ」と言われ華やかな舞台を想像していたので、信じがたい気持ちで牛舎のような建物に入り、がたぴしの椅子に腰をかけた。ドアを開け客を招き入れ、ワイングラスを運んでくれた人達が酒場の歌手達だった。人いきれのする程、大勢の客が入り、四人の歌手が古いピアノの伴奏で唄いだすと、熱気が溢れ、客もテーブルを叩き床を踏み、口笛を吹いて歌に合せる。歌手と聴衆が一体となったその雰囲気は、言葉の分らない私にも歌の中の愛や哀しみ、喜びが伝わってきて、目頭がじんとなり、去り難い思いに駆られた。古い物を大切にし、伝統を守り、その伝統を唄い続けているこの日陰のような酒場で、本当のフランス人の心を見たようなほほえましい気持ちになった。



パリ郊外ロワール河の古城にて

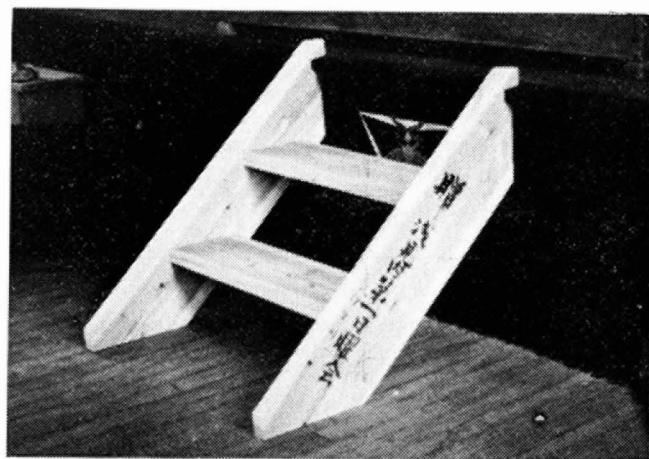
パリはすてきな街、何度でも訪れてみたい！

(つづく)

カメラリポート

退職記念に本を寄贈

富津内小中に伊藤校長から



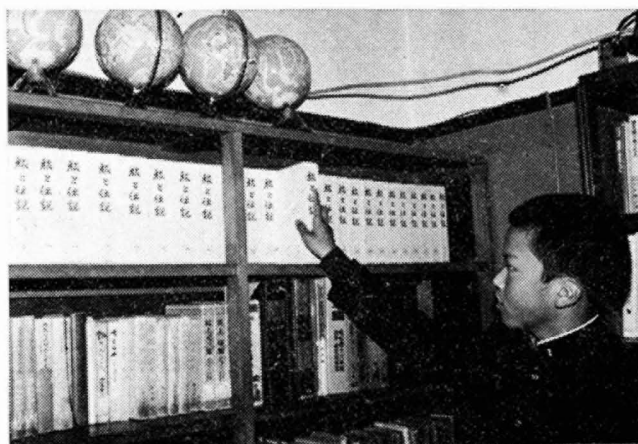
内川小学校へ寄贈された登壇用の踏台

富津内小中学校の校長を三年間勤めて、今年の三月にその職を勇退した伊藤宗三先生が、このほど記念にと同校に本を寄贈されました。

この本は昭和三年から十九年まで発行された「旅と伝説」の復刻版全三十二巻と総目次一巻です。内容は中学生むきですが、漢字にはルビがついており、小学生でも読むことができます。

富津内小中学校では、児童、生徒がいつでも読めるようにと、図書室の書だなにならべておいてあります。

寄贈された伊藤先生は「子供たちがたくさん本を読んで、知識を広めてほしいと思い、退職にあたり富津内小中学校へ本を贈りました」と話していました。



図書室の書だなに並べられた「旅と伝説」全32巻

母校へ労力奉仕

浅見内一区第一日曜会

浅見内一区第一日曜会(会長・猿田京一)のみなさんが、三月二十一日、母校の内川小学校で労力奉仕を行い、学校関係者から感謝されています。

第一日曜会のこの労力奉仕は毎年行われており、今年が四回目。会員は浅見内一区の十五人。年齢は二十歳から四十五歳まで幅広く、職業もいろいろで、作業は各自の技能を生かせるように分担して行われました。校舎のいたんだところの修理や窓ガラスの入れ換え、ペンキ塗りなどのほかに、雨の中で冬囲いの取り除きも行っていました。

また当日、登壇用のりっぱな踏台を寄贈し、先生や生徒たちに喜ばれました。



広報文芸

昭和56年度 五城目町文学作品

詩部門 優秀作品

▽佳作

加藤 フミ(岡本二区)

二人の道

ひとつの道が終わる時
未知への挑戦が待っている
戸惑いながら
ある時は人生の赤信号で
立止まり

自由の迷い道で闇をさまよひ
夜どおし歩きつづけ

試験の夜明けは明日への道
この道は二人の道

ぬかるみに足をとられ
あえぎながら進む道
そこに光る地上の道がのびる

広大な自然の中に
小さく生きる存在

果てしない大空をかくてに
一日一日を精一杯に生き
一筋の光を目あてに歩く
ゆっくりと また足早に

自然の風に頬なぶられ
やさしさに涙をながし
嵐の中にたえずむ

それでも二人は
歩かなければならない
歩きつづける
根気よく忍耐強く

▽佳作

鷺谷 凡葉(大川)

子供らに

この足で大地を踏み
この手で澄み切った水を採り
体を野原に投げ出す
この当り前のことを

子供らに継がせたい

自然な土の香りを

蒼々とした清い流れを
大地にしっかりと根をおろし
香り溢れたうまい空気を

子供らに与えたい

底抜けに明るい

汚れを知らぬ清い心に

子供らの素養をじっくり見詰め
誰からも愛される幅広い人に
子供らを育てたい

生きる喜びを分かち合い
生きる苦しみ分かち合い
豊かな愛の営みの中で

人間らしく実に人間らしく
生活の礎をしっかりと
子供らに究めさせたい

▽詩部門作品評

具体的イメージ

選者 小野 一二

毎年応募の少ないのを嘆いてきたが、今回は、さらに寥々たるものがあつた。秋田県は、詩作を志す人の数の決して少ない県ではない。各地に詩のグループがあり、各層に詩を書く人々がひろがっている。詩の同人誌も多く、婦人だけの同人誌もある。

五城目町は、短詩型文芸のさかんな所として、その名声は、すでに県内外に高いが、詩部門の久しく振わないのは、どうしてであろうか。五城目町における文芸衰退の一つの症状としてとらえなければならぬとすれば、ことは重大といわなければならない。

応募と点数は、わずかに二点であつたが、そのいずれも一定の水準を示してくれたのは幸いであつた。

「子供らに」は、作者の信条のようなもの詩に於いて、その吐露する内容は別段のことではない。三十八歳の作者にとっては、自分の子供に対して、こうした詩を残したかったのであろう。しかし、常識的なことと古い詩のこびからは、読み手の感動を誘わないのである。

一度作者のもつ概念をくぐり、自分の内面にある具体的イメージを造型してはしむものである。

「二人の道」は、詩のイメージという点ではかえる作品である。また、作者の生活と思想が行間ににじんでいる。しかし、ことばの運び方が月並みになられる部分があり、詩の生命を弱くしている。

昨年の作品にくらべ、長足の進歩を物語っているのは、一年間の勉強を物語っていて、うれしい。

応募の二人にたくさん詩作品を読むこと、詩のメモをたくさんふやすことをおすすめしたい。

カメラリポート

調理員一行に記念品

赤倉山荘利用者一万人超える



隊員を代表して誓いのことばを読み上げる猿田隊長(中央)

隊員14人を再任

交通指導隊員へ辞令交付

交通指導隊員への辞令交付は、四月一日、役場町長室で行われ、隊員一人一人に加賀谷町長が辞令を手渡しました。

辞令を受けたのは女性二人を含む十五人で、嶋崎喜明さん以外は全員再任のベテラン隊員です。隊員の任期は二年。

猿田日出男(上樋口) 隊長
高橋兼太郎(雀籠) 副隊長
佐々木広志(田町)
石井 和夫(黒土)
伊藤 金三(田町)
遊佐 明(中川原)
笹川 哲男(下樋口)
今村 龍雄(御蔵町)
富樫 俊廣(一番町)
千田 卓男(野田)
斎藤 健蔵(畑町)
小森隆一郎(仲町)
嶋崎 喜明(大川)
小川テツエ(中川原)
工藤 昌子(一番町)



1万人目のお客さんと管理人の佐々木さん(右)

・4月24日・25日 広域体育館
全県中学校招待バレー大会



お知らせ

春の大掃除

立入り指導は26日から

次の日程で「春期大掃除」の立入り指導を行います。各家庭では立入り指導が行われる前までに、掃除を完了しているようにお願いします。

・四月
二十六日 内川・面湯地区
二十七日 馬場目地区
二十八日 大川・馬川地区
三十日 富津内地区
・五月
十日・十一日 五城目地区

四月二十五日「美しい町づくり運動」を行います。町内の汚れを一掃するため、町内会や企業、官公署のみなさんのご協力をお願いします。

実施時間については町内会、団体に一任します。雨天の場合は順延になります。

環境美化についてのご要望、ご意見「ごみ投棄禁止」標示板を希望する場合は、役場保健衛生課（担当者：伊藤清志）へ連絡してください。（☎②-2100）。掃除の主な内容は次のとおりです。

- ①用排水路、堰等に散在する空き缶、ガラス、金属などの処理および雑木、雑草のかり払い
- ②下水、測溝の汚物あげと処理

募集

青年の力を海外で

世界各地域の開発途上国の国づくりに参加する青年海外協力隊員を募集しています。

▽応募資格

満二十歳以上、原則として三十五歳までの男女。学歴は関係ありませんが、開発途上国の民生向上や経済、社会の発展に役立つ技術・技能が必要です。

▽派遣期間

二年間

▽職種

農林水産 加工 保守 操作
土木建築 保健衛生 教育文化
スポーツ

▽募集期間

四月十五日～五月三十一日

▽問合せ先

秋田県農政普及教育課
海外担当
☎0188(60)1495
五月十三日～十五日

午前十時～午後六時
ジャスコ秋田店（秋田駅前）

懸賞論文

地方公営企業法の施行三十周年を記念して懸賞論文を募集しています。

▽テーマ

「あすの地方公営企業」、「地方公営企業の経営のあり方」など今後の上・下水道、公共交通、公立病院などの地方公営企業のあり方や経営に關し論ずるもの。

地方公営企業に対する公営企業金融公庫からの金融のあり方その他、必要な施策などについて論ずるもの。

▽応募資格

特に制限なし

▽原稿

原稿は二百字詰原稿用紙五十枚以内
応募原稿には、目次および千字以内の要旨を添付する
論文は未発表のものに限る

町内名	1回	2回	3回	4回	5回
広ケ野	1	10	15	21	27
新里	1	10	15	21	27
希望ヶ丘	1	10	15	21	27
田町	1	10	15	21	27
上田町	1	10	15	21	27
今町	1	10	15	21	27
御蔵町	1	10	15	21	27
小池町	1	10	15	21	27
川原町	1	10	15	21	27
新番町	2	11	17	22	28
古川町	2	11	17	22	28
紀久栄町	2	11	17	22	28
中川原	2	11	17	22	28
館城町	2	11	17	22	28
築地町	7	12	18	25	29
畑町	7	12	18	25	29
新畑町	7	12	18	25	29
東磯ノ目町	7	12	18	25	29
西磯ノ目町	7	12	18	25	29
矢場崎	7	12	18	25	29
仲町	8	13	20	26	30
長沢町	8	13	20	26	30
米沢町	8	13	20	26	30
雀館	8	13	20	26	30
昭辰町	8	13	20	26	30
大川一區	8	13	20	26	30
二區	8	13	20	26	30
三區	8	13	20	26	30
四區	8	13	20	26	30
馬場目	4	14	24		
富津内	4	14	24		
大川内	4	14	24		
大川(本村以外の部落)	8	19	29		
面湯川	8	19	29		
馬場	8	19	29		

・直接搬入の場合には前もって焼却場へご連絡ください。
(☎② 3958)

休み 3日.5日.6日.9日.16日.23日.31日

< 直接搬入料 >

2トン未満積車 1回につき 600円
2～4トン未満 1回につき 900円
4トン以上 1回につき 1,350円

※収集日が多少変更になることもあるので広報のごみ収集日程表を必ず見るようにしてください。

洗剤は洗う量に見合った
分だけ使いましょう
川や湖を汚さないで



▽送り先

〒102

東京都千代田区平河町2-4-3

財団法人地方財務協会

☎03(261)8547

▽締切 六月三十日(消印有効)

コミュニティ・カレッジ

受講生

秋田県コミュニティ・カレッジでは、五十七年度の受講生を募集しています。

コミュニケーション・カレッジの詳しい内容を知りたい方は、秋田県生涯教育センターにおたずねください。

▽問合せ先・申込み先

秋田県生涯教育センター

秋田市山王中島1-1

☎0188(65)1171

▽締切日

五月十五日
(収容人数に限りがあるので早目に申し込んでください)

弓道教室の七期生

五城目町弓道クラブでは、弓道教室の第七期生を募集しています。練習は、毎週水曜日午後六時から八時まで、雀館運動公園弓道場で行なわれ、十回の指導を受けることができます。参加料は二千元。募集内容は次のとおり

・募集人数 十人

ボーイスカウト
募集
秋田第30団(五城目)

▽締切

四月三十日

▽資格 小学校三年の男子

▽申込み 五城目電報電話局内
川辺末吉
☎② 2000

自衛官

五十七年度自衛官の第一次募集を行っています。募集階級は二等陸士、二等海士、二等空士と婦人自衛官です。

募集期間は次のとおりですが、詳しい内容については役場住民課へおたずねください。

▽募集期間

二等陸海空士

四月一日～六月三十日

婦人自衛官

五月一日～五月二十九日